

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	Stage IV 胃がんにおける Conversion therapy (Adjuvant surgery) の意義に関する 国際多施設共同後ろ向き研究
研究責任者	腫瘍センター 講師 太田 学
研究機関名	浜松医科大学附属病院 腫瘍センター
研究目的と意義	本研究の目的はアジアでの StageIV 胃癌に対する Conversion therapy (Adjuvant surgery) の現状を明らかとすること, Conversiontherapy の妥当性を検証すること, 将来的な Conversiontherapy の意義を明らかとする研究の基礎的データを収集することである.
研究期間	西暦 2016 年 5 月 (倫理委員会承認後) ~ 2017 年 3 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 化学療法が奏効し R0 手術を目指せる StageIV 胃癌における手術介入の意義を検討するためには, 化学療法が奏効し, 2001 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 12 日までに原発巣が切除された StageIV 胃癌症例</p> <p>●研究に使用する試料： 症例アンケート 一式</p> <p>●研究方法 対象患者様の臨床情報等カルテよりアンケート調査を行う。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：腫瘍センター 担当者：太田 学 TEL：053-435-2950 FAX：053-434-2910 E-mail：otam@hama-med.ac.jp